

市内 28 施設の電力供給元をリバースオークションで一括選定 電気代低減を図りながら実質再エネ 100%導入を継続

市は、本庁舎をはじめとする 28 施設において、令和 8 年 7 月以降も引き続き、実質再生可能エネルギー 100%の電力を導入します。

市では、2021 年 10 月に「ゼロカーボンシティいせはら」を表明し、2050 年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指しています。その実現に向け、令和 7 年 7 月から本庁舎を含む計 28 の公共施設に実質再エネ 100%電力プランを導入し、行政自ら脱炭素化を率先して実行しています。

今回の契約においても、株式会社エナーバンクが提供する電力リバースオークションサービス「エネオク」を活用することで、競争によるコスト抑制を図りつつ、環境価値が付加された電力の調達を実現しました。

今後も、市の事務事業で排出される二酸化炭素量を継続的に削減し、「ゼロカーボンシティいせはら」の実現に貢献していきます。

1. 対象施設

市役所本庁舎、図書館・子ども科学館、市民文化会館、消防本部・署、市立小中学校 14 校、中央公民館、大田公民館、高部屋公民館、伊勢原南公民館、総合運動公園、鈴川公園ナイター施設、伊勢原シティプラザ、老人福祉センター阿夫利荘、環境美化センター、日向ふれあい学習センター

2. 契約電力会社

ゼロワットパワー株式会社

3. 契約期間

令和 8 年 7 月 1 日～令和 9 年 6 月 30 日

4. 切り替えの効果（見込み）

- ・ 実質再エネ 100%の電力に切り替えながら、東京電力エナジーパートナー(株)のベーシックプランから約 3.6%の価格低減
- ・ 28 施設の使用電力が実質再エネ 100%電気に切り替わることで、事務事業の年間 CO2 排出量の約 3 割に相当する約 2,300t-CO2/年の削減に相当

5. 取材について

取材を希望される場合は、事前に以下の問い合わせ先までご連絡ください。

担当・問い合わせ先

環境対策課 0463-94-4737